

伊藤ひろしの



第3回 定例議会：一般質問 9月8日(火) 2番目

要望事項

- ◎ オストメイト対応トイレの設置
(人工肛門・膀胱を備えた方)
- ◎ 色弱者の方へ配慮した「色覚バリアフリー」の取り組みの推進
 - ・ 教育現場での対応チョーク購入の徹底、新人教職員への研修
 - ・ 印刷物、案内板など色弱者へ配慮した色彩デザインの導入
- ◎ 自動販売機への点字表記の普及
- ◎ 自主防災組織に対する災害時要援護者の支援体制の周知徹底

インターネットから
議会中継を
見ることができます

<http://www.hiroshi-ito.com>
→ 議会中継をクリック

会派議会報告会のご案内

11月9日(月) 18:00～ サンロード津田沼2階集会室
(京成津田沼駅ビル隣接)

◎ ご意見・ご感想をお寄せください！

習志野市袖ヶ浦2-4-1-201 TEL・FAX 047-454-8358

✉ hiroshi-ito@hiroshi-ito.com <http://www.hiroshi-ito.com/>

日々の活動をブログにて報告しています。携帯からもアクセスできます。是非ご覧下さい。

<http://www.hiroshi-ito.com/>

伊藤ひろし

検索



伊藤ひろし

習志野市議会議員

習志野 ずっと住みたい まち計画



2009/10
第18号

災害に備えた習志野市を目指して

トイレは「生命」に係わる問題だ！

これは、新潟中越地震で新潟県知事がトイレ不足の関連死を目の当たりにして発言した言葉です。避難所等のトイレ不足は、生理現象を我慢しなければいけないという問題のみならず、生死に係わる問題でもあるのです。

今年は、山口県の豪雨災害、兵庫県の台風災害、静岡県地震災害が発生しています。習志野市でも、発生を予想できない災害への対策は重要だと考えます。

私は、議会において、災害時の避難生活における「トイレ不足」について問題提起をし、整備の充実を要望しました。

習志野市の問題（災害編）

みなさん、ご存知でしたか？
災害時に皆さんが避難した場所で
トイレに行きたくても仮設トイレ
がないという現状。
なんと、市の指定避難場所には、
1基も整備されていない避難場所
が27箇所もあります。市内の
避難場所の6割が整備されて
いないのが現状です。



▲ 組み立て式仮設トイレ

計画的な「組み立て式仮設トイレ」の確保を要望！！

下記の表は習志野市と人口同規模な都市とトイレの割合を比較したものです。本市は、1基で100人分の対応トイレとした場合、他市に比べ少なく、災害初期1万人分のみしか整備されていない現状であることがわかります。

人口同規模な市	習志野市	浦安市	八千代市
	約15万9千	約16万3千	約19万2千
組み立て式トイレ	105基	304基	175基
1基あたりの比率	1,514人	536人	1,097人

※1基で100人分の対応トイレとする。

トイレパニック

近年の大地震では、避難所におけるトイレ不足が大きな問題になりました。断水・下水道の破損により、日頃使っている水洗トイレが使用できない状況になりました。他県からの応援は道路が遮断され、仮設トイレの運搬、設置は最低でも2、3日かかりました。そこで起きた現象が、数々の不衛生なトイレや野外での排泄です。

それだけではありません。トイレを我慢したために、2次被害、関連死が起きたのです。水分や食事を控えたために、脳梗塞・心筋梗塞・脱水症状を起こし、命を落とされた方もいらっしゃいました。まさに、災害時のトイレの確保は市民の命を守ることなのです。

習志野市の『組み立て式仮設トイレ』の整備状況

平成7年度 (阪神淡路大地震)	25基
平成8年	5基
平成13年	5基
平成15年	5基
平成17年度	10基
平成20年	10基

合計105基
災害初期
1万人分のみしか
ない状況

千葉県の『組み立て式仮設トイレ』の整備状況

県内 11箇所に860基を整備

市役所は、トイレ対策の優先順位は高いと回答するものの、このペースで整備していても、市内全部の避難場所に整備するのに、50年以上かかります。

習志野市に最も近い、葛南地域防災倉庫(船橋高瀬町)には、近隣市用に60基のみしかない状況です。増やす予定もないのが現状です。

私は、災害対策は、「備えあれども憂いあり」というものだと考えています。東京湾北部大地震に備えた「生命に係わるトイレ」を習志野市独自で整備するように毎年予算経常すべきと要望しました。私自身も県との迅速な連携も今後、取り組んでいきたいと思っています。